

（第1面）

産業廃棄物処理計画書

令和2年 6月 10日

京都府知事 殿



提出者

住 所 京都府綾部市上杉町坂2番地
磯井実業株式会社
氏 名 代表取締役 磯井 良一

（法人にあつては、名称及び代表者の氏名）

電話番号 0773-44-0120

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第9項の規定に基づき、産業廃棄物の減量その他その処理に関する計画を作成したので、提出します。

事業場の名称	磯井実業株式会社
事業場の所在地	京都府綾部市上杉町堺ノ谷6-133
計画期間	令和2年4月1日～令和3年3月31日
当該事業場において現に行っている事業に関する事項	
①事業の種類	06 総合工事業
②事業の規模	年間売上高 : 945 (百万円)
③従業員数	20人
④産業廃棄物の一連の処理の工程	別紙のとおり

産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項

(管理体制図)



産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

①現状	【前年度（令和1年度）実績】		別紙のとおり
	産業廃棄物の種類		
	排出量	t	t
	(これまでに実施した取組) 解体による産業廃棄物の排出のため、抑制するのは難しい		
②計画	【目標】		別紙のとおり
	産業廃棄物の種類		
	排出量	t	t
	(今後実施する予定の取組) 特になし		

産業廃棄物の分別に関する事項

①現状	(分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) 木くず・がれき類・ガラスくず・コンクリートくず及び陶磁器くず・ 廃プラスチック類・繊維くず・混合廃棄物・鉄屑はそれぞれに分別し 保管を行っている。
②計画	(今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) 特になし。

自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項

①現状	【前年度（令和1年度）実績】		別紙のとおり
	産業廃棄物の種類	—	—
	自ら再生利用を行った産業廃棄物の量	—	—
	(これまでに実施した取組) 実施していない。		
②計画	【目標】		別紙のとおり
	産業廃棄物の種類		
	自ら再生利用を行った産業廃棄物の量	t	t
	(今後実施する予定の取組) 予定なし。		

自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項

①現状	【前年度（令和1年度）実績】		別紙のとおり
	産業廃棄物の種類		
	自ら熱回収を行った産業廃棄物の量	t	t
	自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量	t	t
(これまでに実施した取組) 木くずの破碎(チップ後売却) コンクリートがらの破碎(再生砕石)			
②計画	【目標】		別紙のとおり
	産業廃棄物の種類		
	自ら熱回収を行った産業廃棄物の量	t	t
	自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量	t	t
(今後実施する予定の取組) 特になし。			

自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項

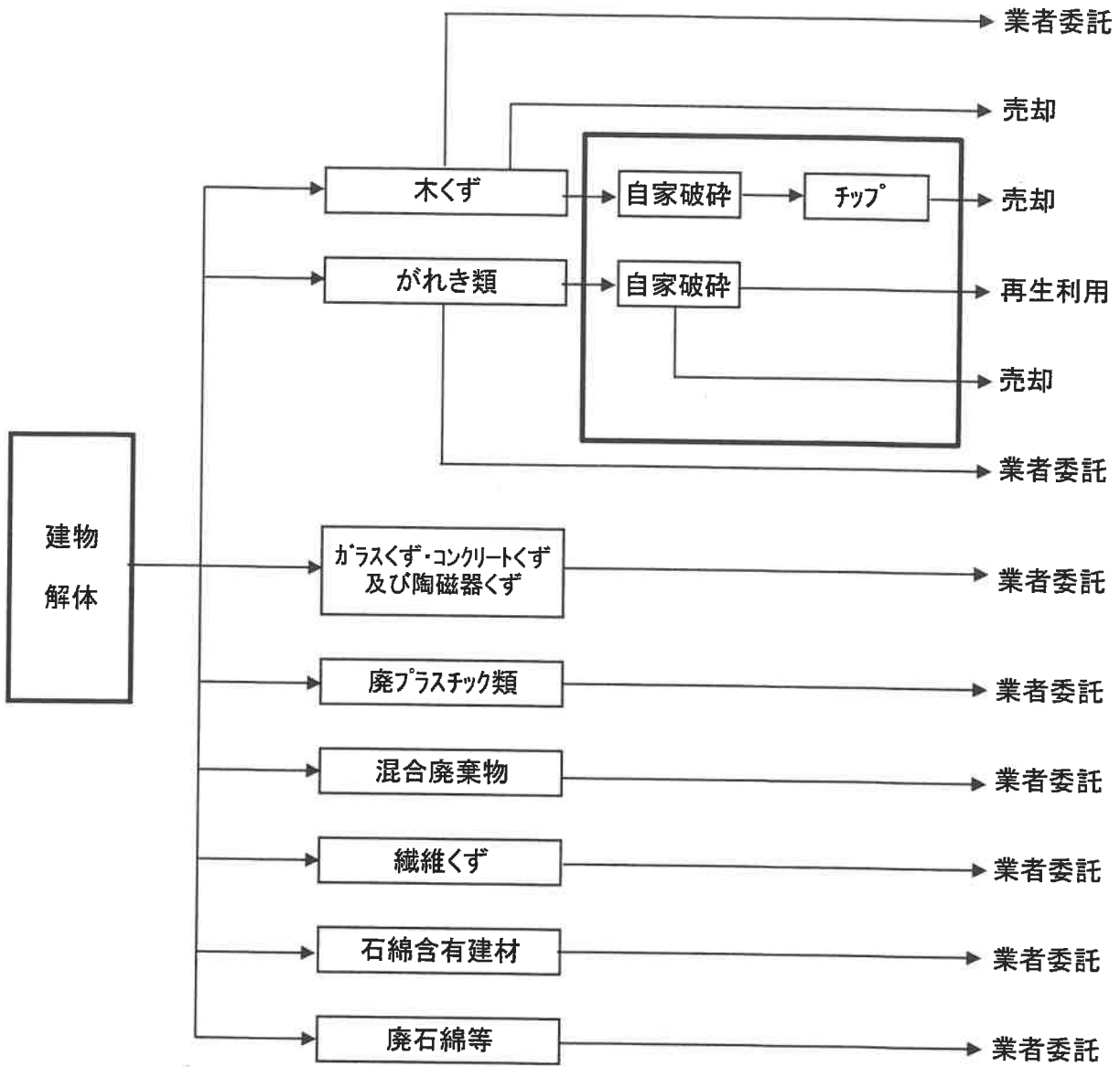
①現状	【前年度（令和1年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	—	—
	自ら埋立処分又は 海洋投入処分を行う 産業廃棄物の量	— t	— t
	(これまでに実施した取組) 実施していない。		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	—	—
	自ら埋立処分又は 海洋投入処分を行う 産業廃棄物の量	— t	— t
	(今後実施する予定の取組) 予定なし。		

産業廃棄物の処理の委託に関する事項

①現状	【前年度（令和1年度）実績】		別紙のとおり
	産業廃棄物の種類		
	全処理委託量	t	t
	優良認定処理業者 への処理委託量	t	t
	再生利用業者への 処理委託量	t	t
	認定熱回収業者 への処理委託量	t	t
	認定熱回収業者以外 の熱回収を行う業者 への処理委託量	t	t
	(これまでに実施した取組) 木くずのチップ化を行い再生業者への売却。 再生利用ができるよう、中間処理施設への搬入を行っている。		

②計画	【目標】	別紙のとおり	
	産業廃棄物の種類		
	全処理委託量	t	t
	優良認定処理業者への処理委託量	t	t
	再生利用業者への処理委託量	t	t
	認定熱回収業者への処理委託量	t	t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	t	t
<p>(今後実施する予定の取組)</p> <p>現場により電子マニフェストの導入。</p> <p>委託処理業者に関しては、できる限り再生利用を行う処理施設を利用する予定。</p>			
※事務処理欄			

別紙
産業廃棄物の一連の処理の工程



前 年 度 【令和 1 年 度】 突 発 債

1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	(10) = (1) + (2) + (3) + (4) + (5) + (6) + (7) + (8) + (9) + (10) + (11) + (12) + (13) + (14) + (15) + (16) + (17) + (18) + (19) + (20)					(2) + (9)
																				①	②	③	④	⑤	
1	1,952	0	1,438	0	1,438	0	1,438	0	1,438	0	1,438	0	514	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1,438	0	
2	5,132	0	4,133	0	4,133	0	4,133	0	4,133	0	4,133	0	999	0	0	0	0	0	0	0	0	0	4,133	0	
3	13	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	13	4	8	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
4	59	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	59	59	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
5	228	0	0	0	0	0	0	0	228	228	0	0	228	228	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
6	329	0	0	0	0	0	0	0	329	329	0	0	329	329	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
7	1	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
8	39	0	0	0	0	0	0	0	39	39	0	0	39	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
9	4	0	0	0	0	0	0	0	4	4	0	0	4	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
合計	7,756	0	0	5,571	0	5,571	0	5,571	2,186	670	8	8	2,186	0	0	0	0	0	0	0	0	0	5,571	0	

(注)1)1)トン未満は四捨五入として四捨五入。ただし、数字が有効であれば小数点以下5桁まで記載は可。

今年度【令和2年度】目標

産業振興の目標	計 画 の 実 現 状										
	(1)算出事	(2)自ら直轄 資金利用した量	(3)自己直轄設立 協分又は合併投資 人助分した量(4)	(4)自ら中間保証 した量の残高(5)	(5)のうちに 額回収を行った量	(6)自ら中間保証 した量の残高(7)	(7)自ら中間保証 により償還した量	(8)自ら中間保証 した返済を利用 した量(9)	(9)自ら中間保証 した返済のうちの 返済額(10)	(10)返済額のうち、 返済額を自己資金 に充当した量(11)	(11)返済額のうち、 返済額を自己資金 に充当した量(12)
産業振興の種類の											
1	2,500	0	0	2,000	0	2,000	0	2,000	0	500	0
2	6,000	0	0	5,000	0	5,000	0	5,000	0	1,000	0
3	10	0	0	0	0	0	0	0	0	10	0
4	80	0	0	0	0	0	0	0	0	80	0
5	200	0	0	0	0	0	0	0	0	200	0
6	300	0	0	0	0	0	0	0	0	300	0
7	5	0	0	0	0	0	0	0	0	5	0
8	50	0	0	0	0	0	0	0	0	50	0
9											
10											
11											
12											
13											
14											
15											
16											
17											
18											
19											
20	9,145	0	0	7,000	0	7,000	0	7,000	0	2,145	580
合計											

(注)⑩・⑪金額は原則として四捨五入、ただし、数字が年効であれば小数点以下5桁まで記載は可。